

# 外国語（英語）科学習指導案

呉市立呉中央中学校

1. 日 時 平成30年10月29日（月） 第5校時（13時45分～14時35分）
2. 場 所 英語教室
3. 学年・学級 第7学年2組（男子 15名 女子 25名 計40名）
4. 単 元 名 LESSON 6 My Family (NEW CROWN 1)

## 5. 単元について

### ○単元観

本単元では、ブラウン先生が健や久美に、自分の家族のことを紹介している場面が取り上げられている。Part1では、家族の写真を見せながらスピーチ形式で両親のことを紹介し、Part2、Part3では、弟や妹について、健たちが質問したり、ブラウン先生がそれに答えたりする場面で構成されており、会話を発展させるための質問や応答、相づち等の表現を学ぶことができる。また、言語材料としては、第三者を紹介する際の重要な表現である三人称単数現在形の肯定文、疑問文と応答文、否定文が扱われており、様々な人物について紹介し合いながら会話の継続の仕方を学ぶのに適した単元である。

したがって、本単元では新学習指導要領の1目標（3）話すこと〔やり取り〕イ「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる」指導と位置づける。また、「呉中央CAN・DOリスト」の「話すこと（やり取り）：関心のある事柄について、相づちを打つなどして会話を続けることができる」ように、三人称単数現在形を活用して、第三者について説明したりたずねたりする言語活動を仕組むことで、会話を続けようとする力を養う。

### ○生徒観

本学級の生徒は、4月当初に実施した生徒アンケートで、「小学校外国語活動の授業は好きです」に対して84.6%の肯定的回答をした。そしてその理由として、ビンゴやポインティングゲーム等、英語を聞いたり言ったりしながら楽しく取り組める活動を挙げており、英語に親しみながら学習し、全体的に意欲的に取り組んできたことが分かる。一方、あまり好きではないと回答した生徒の回答からは、その理由として、英語での会話、英語での発表を挙げ、話そうと思ってもなかなか上手く英語で言えない、英語の文で話すのは難しい等の記述が見られた。

また、9月中旬の生徒アンケートでは、「英語の授業は好きです」「授業は楽しいです」「英語で話すことは好きです」に対して、それぞれ94.7%、92.1%、84.2%の肯定的回答をしている。ペアでの会話場面では、小学校の外国語活動から慣れ親しんでいるリアクションワードやつなぎ言葉を使うとともに、中学校で新たに学んだ表現を使ったり、質問に対して2文以上で応答したりすることで自分の気持ちを伝え合い、積極的に会話を続けようとしているが、依然話すことに対して苦手意識を持っている生徒もいる。

学期始めには、自分の好きなことや毎日すること等を伝え合う言語活動を通して、質問したり答えたりして会話を継続するための学習を行ってきた。そしてネイティブの先生に対して自己紹介を行い、その内容に関する先生からの質問に対して、応答したり質問し返したりして会話を継続するパフォーマンステストを行った。その結果、自分自身に関する質問に対して2文以上で応答し、How about you?

で聞き返したり、同じ質問を聞き返すことができた生徒の割合は 100%であった。しかし、先生の応答に対して、さらに関連した質問を 10 秒以内に行うことができた割合は 53%であった。このことから、相手の話した内容に対して即興的に質問し返したりして会話を継続する力には課題があり、会話の内容面の深まりについてはまだ浅いことが分かる。

○指導観

生徒達は小学校外国語活動において、自分のことを紹介したり、友達の自己紹介を聞いたり質問したりし、一般動詞を使うことには慣れ親しんでいる。指導にあたっては、小学校での体験を生かし、音声面から言語材料を導入し、文字を提示しながら三人称単数現在形の基本的な用法や文構造をしっかりと理解させる。そしてインフォメーションギャップを活用した会話や、自分が友達に紹介したい人物についての説明、English Day に向けて日本の有名人を紹介したりする言語活動の中で、言語材料の使用の頻度を上げることによって定着を図りたい。また、ペアやグループでの言語活動の中では、質問したり応答したり既習表現を自由に活用することを通して、苦手意識をもつ生徒も自信をもって英語を使える場を設定し、会話を継続できる力を高める。

本単元の実際の活用場面として、12月に English Day を企画している。English Day では、呉市の ALT15 名が来校し、生徒達と英語で交流する予定である。交流では、初めて日本に来た ALT に自分が教えてあげたい日本の人物について紹介し、質問されたことに応答したり、質問をし返したりする活動を設定することで、実際のコミュニケーション場面で本単元での学習事項を活用させる。

6. 単元の目標と評価規準

- (1) 自分や相手以外の人を紹介し、質問したり答えたりしながら会話を続ける。[外国語表現の能力]
- (2) 間違ふことを恐れず、学んだ表現を積極的に使って会話を続けようとする。[コミュニケーションへの関心・意欲・態度]
- (3) 三人称単数現在形の肯定文、疑問文とその応答文、否定文の構造を理解する。[言語や文化についての知識・理解]

ア コミュニケーションへの関心・意欲・態度	イ 外国語表現の能力	ウ 外国語理解の能力	エ 言語や文化についての知識・理解
間違ふことを恐れず学んだ表現を積極的に使って会話を続けようとしている。	自分や相手以外の人を紹介し、質問したり答えたりしながら会話を続けることができる。	/	三人称単数現在形の肯定文、疑問文とその応答文、否定文の構造を理解している。

7. 指導と評価の計画

次	学習内容	単元の評価規準	評価方法
1	GET Part1 ○単元の目標を知り、見通しをもつ。 ○小学校での学習を振り返り、I ～.と He/She～.の違いに気付く。		
2	○相手の発話に応じて、リアクションをしながらペアで会話をする。 ・三人称単数現在形の肯定文の文構造を理解する。	エ	ワークシート

A : Ken likes sports. He plays soccer.  
B : Oh, I see.

3	<p>○必要な情報を得られるようにつなぎ言葉を使いながら、ペアで会話をする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A : He likes sports. He plays soccer.  B : I see. Anything else?  A : He studies English every day.  B : Oh, I see.</p> </div>	ア	活動観察
4	<p>GET Part2</p> <p>○話題の人物について多くの質問をし、ペアで会話続ける。  ・三人称単数現在形の疑問文と応答の仕方を理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A : Does he play soccer?  B : Yes, he does. He plays soccer very well.  A : I see. Does he speak English?  B : Yes, he does. He speaks Japanese too.</p> </div>	エ	ワークシート
5 本時	<p>○紹介したい人物を話題にして、聞いてみたいことを質問したり相手のことを質問したりして会話続ける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A : This is my sister. She likes music.  B : Does she play the piano?  A : Yes, she does. She plays the piano well.  B : Do you play the piano too?  A : Yes, I do. I play the piano every day.  B : Really? Me too. I like music very much.</p> </div>	イ	後日パフォーマンステスト
6	<p>GET Part3</p> <p>○質問に対して多くの情報を伝えながらペアで会話をする。  ・三人称単数現在形の否定文を理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A : Does Ken like sports?  B : Yes, he does. He plays soccer. But he doesn't play baseball.  A : I see. How about Takashi?  B : He likes sports too. He plays soccer and tennis. But he doesn't play volleyball.  A : I see.</p> </div>	エ	ワークシート

7	<p>○身近な人物を話題にして、興味があることを質問したり、相手のことを質問したりしてペアで会話を続ける。</p> <p>A: He is Masashi. He plays handball.  B: I see. Does he play baseball too?  A: Maybe. But he doesn't like soccer.  B: Really? Do you like soccer?  A: Yes, I do. And I like tennis too.  B: Me too. I like tennis very much.</p>	ア	活動観察
8	<p>○初めて日本に来た ALT に教えてあげたい人物を話題にして、相手の興味や反応に応じて、質問したり自分の気持ちを伝えたりしてペアで会話を続ける。</p> <p>A: This is Osaka Naomi.  She plays tennis very well.  B: I know her. She speaks Japanese and English.  A: That's right. She is powerful.  B: Do you like her?  A: Yes, I do. I like her.  B: Me too. She is very nice. Do you play tennis?  A: No, I don't. But I like tennis games.</p>	イ	後日パフォーマンステスト
後日	○ パフォーマンステスト	イ	インタビューテスト

### 8. 単元ゴール

コミュニケーションの目的・場面・状況	初めて日本に来た ALT に、English Day で日本の有名な人物を紹介し、先生の興味・関心や反応に応じて応答したり、質問し返したりして会話を続ける。
目指す発話例	<p>&lt;対話例&gt;</p> <p>S: Do you know him?  T: No. I don't know him.  S: OK. I'll tell you.  This is Kikuchi Ryosuke. He is a member of Carp.  He plays baseball.  T: I see. Does he play baseball well?  S: Yes, he does. He plays baseball very well.  Do you like baseball?  T: Yes, I do.  S: Really? I like baseball too.</p>

### 9. 小学校外国語活動を踏まえた指導の工夫

We Can 2	中学校
<p>He is famous. She is great.  ある人物になりきって、その人物について紹介し、話し手や聞き手に関する質問をして応答したり質問し返したりすることで、会話を続ける。  I ~. → Do you ~?</p>	<p>LESSON 6  人物を紹介し、相手の反応に応じながら、その人物や話し手、聞き手に関する質問をして応答したり質問し返したりすることで、会話を続ける。  He/She ~. → Does he/she ~?  Do you ~?</p>

10. 本時の展開

(1) 本時の目標

○紹介したい人物を話題にして、その人物や相手について質問することでやり取りを継続することができる。

(2) 観点別評価規準

イ 自分や相手以外の人を紹介し、質問したり答えたりしながら会話を続けることができる。

(3) 準備物

教科書、ノート、テレビ、CDプレーヤー、ピクチャーカード、ワークシート

(4) 学習の展開

	学習活動	指導上の留意点 (○) (「努力を要する」状況と判断した生徒への支援●)	評価規準
導入	<p>1 あいさつ (3)</p> <p>2 ウォーム・アップ (10) (1) ペア (暗唱・会話) (2) 英単語</p>	<p>○落ち着いて意欲的に取り組める雰囲気を作る。</p> <p>○リズムよく進める。</p> <p>○基本的な会話や既習単語など繰り返し、定着を図るとともに話すことへの意欲を高める。</p> <p>●リアクションワードやキーフレーズを提示し、会話に取り組めるようにする。</p>	
展開	<p>○ビデオを視聴する。 ・単元のゴールを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>Today's goal : 紹介したい人物を話題にして、会話を続けよう。</p> </div>	<p>○内容を簡潔に伝える。</p>	<p>イ 自分や相手以外の人を紹介し、質問したり答えたりしながら会話を続けることができる。 (活動観察・後日パフォーマンステスト)</p>
	<p>3 ペアワーク① (5) ○ペアで人物について話す。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A : This is Osaka Naomi. She is a tennis player. B : I know her. She plays tennis very well. A : Yes. She speaks English and Japanese.</p> </div>	<p>○ペアで表現させる。</p>	
	<p>4 ペアワーク② (25) ○自分が紹介したい人物を話題にして、相手の反応に応じながら、質問したり応答したりして会話を続ける。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・話題になっている人についての質問をする。</li> <li>・質問に対する応答に対して反応する。</li> <li>・質問に対する応答に対してさらに質問をする。</li> <li>・話題になっている人のことについて、情報を付け加える。</li> <li>・話題になっている人のことから発展して、相手のことについて尋ねる。</li> <li>・話題になっている人のことから発展して、自分のことを話す。</li> </ul> </div>	<p>○どうすれば会話が継続できるか考えさせる。</p> <p>○困ったことや、「言いたいのに言えなかった」表現を出し合い、改善策を考える。</p>	

	<p>●リアクションワードやキーフレーズを提示し、会話が継続できるようにする。</p> <p>・ Oh, really? ・ Wow! ・ That's nice! ・ I see. ・ Oh, do you?          ・ Oh, are you? ・ Me too. ・ I didn't know that. ・ Why?          ・ How about you? ・ Do you~? ・ What~? ・ Maybe . . .          ・ I think ~</p> <p>A : This is my sister. She likes music.          B : Does she play the piano ?          A : Yes, she does. She plays the piano well.          B : Oh, that's nice. Do you play the piano too ?          A : Yes, I do. I play the piano every day.          B : Me too. I like music very much.</p> <p>○最初と最後のペアワークで、どのように変化したか気づきを言う。</p>	
まとめ	<p>5 振り返りをする。(7)</p> <p>○自己評価を記入し、宿題の確認をする。</p> <p>○本時の目標に対する振り返りを書かせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・できるようになったこと</li> <li>・言いたかったけど言えなかったこと</li> <li>・使ってみたい表現</li> </ul> <p>○本時の学習に対する評価をする。</p>	

1 1. 単元末パフォーマンス課題

パフォーマンス課題： 日本の人物を話題にして、ネイティブの先生の反応に応じながら質問したり応答したりして会話を継続する。

評価規準： B 人物を話題にして、やり取りを続けている。

	A (十分満足)	B (おおむね満足)	C (努力を要する)
評価基準	<p>・即興的に聞かれた質問を理解し、適切に応答したり質問し返したりして、会話を発展させながらやり取りを続けている。</p>	<p>・即興的に聞かれた質問に対して、理解に支障のない程度の誤りはあるが、質問に対して応答したり質問し返したりして、やり取りを続けている。</p>	<p>・即興的に聞かれた質問に対して、応答がなかったり、全く関係のない応答をし、やり取りを続けようとしていない。</p>
実際の生徒の姿	<p>S : Do you know him ?            T : No. I don't know him.            S : OK. I'll tell you.            This is Kikuchi Ryosuke.            He is a member of Carp.            He plays baseball.            T: I see. Does he play baseball well?            S: Yes, he does. He's a good player.            Do you like baseball ?            T: No, I don't.            S : What sport do you like ?            T : I like tennis.            S: Me too. I play tennis every day.</p>	<p>S : Do you know he ?            T : No. I don't know him.            S : OK. I'll tell you.            This is Kikuchi Ryosuke.            He is Carp.            He plays baseball.            T: I see. Does he play baseball well?            S: Yes, he do. He's a good player.            Do you like baseball ?            T: No, I don't.            S : Oh, I see.</p>	<p>T : I don't know him.            Please tell me about him.            S : Carp.            T: I see. Does he play baseball well?            S : . . .</p>

1 2. 板書計画

Monday	Sunny	Check	Challenge
Today's goal		①	会話を続けよう。  Wow ! Really ? Right ? Nice ! Me, too. How about you ? Do you ~ ? What ~ ? Maybe. I think ~.  Does he / she ~ ? Yes, he / she does. No, he / she doesn't.
紹介したい人物を話題にして、会話を続けよう。		写真	
		②	
		写真	